

(5) 懇談会の様子



第1回懇談会時



第2回懇談会時



第3回懇談会時

(6) まとめの検討紙

南部地域	
項目	特色、上となる言葉、など
地域の主な課題（問題）	<ul style="list-style-type: none"> ・通過交通流入により交通安全に問題 ・宅地の細分化などによる住環境の悪化 ・身近なみどりの減少 <p>大規模跡地利用</p>
地域のキャッチフレーズ（鍵となる言葉）	『ゆったりとした居住環境』『海』『みどりを大切に』『相模湾』『ビーチパーク』『平塚新港』『松』『相模川』『花水川』
その説明	—
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・海や川をいかしたまちづくりや、観光などの産業づくり ・質の良い住まい環境の維持 ・身近なみどりや花が豊富にあるまちづくり
地域の方針	<p>海岸・遊歩道</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なぎさプロムナードにおける歩行者交通の安全の確保 ・駅周辺における駐輪対策 ・交通安全施設の設置や改善 ・探遊道路の整備 ・歩道の改良（バリアフリー化） <p>電線の地中化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・花水南遊歩道 ・花水南遊歩道 ・花水南遊歩道 ・花水南遊歩道
住まい環境	<ul style="list-style-type: none"> ・マンションの抑制、宅地の細分化の抑制 の制度化 ・身近な商店街の維持や魅力化
農林、公園・みどり	<ul style="list-style-type: none"> ・利用一途にあった既存公園の改善 の維持管理 ・松林遊歩道の改善と利用のPR
ほか	<ul style="list-style-type: none"> ・自転車のマナーの向上 防犯体制づくり ・新港や松林遊歩道への案内やPR ・公共的建築物の多世代の活用
地域における主な取組み（右の記載は例です）	<ul style="list-style-type: none"> ・（地域全体）松林遊歩道や新港のPR ・（花水地区）みどりの復活のための活動 ・（港地区）松林の保全 <p>宅地区画の地中化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宅地区画の地中化 ・宅地区画の地中化 ・宅地区画の地中化

第3回懇談会時

(7) 参加した皆さん／第3回懇談会時



2. 中心地域

(1) 分野別の意見

区分	意見
道路・交通	<p>【道路一般】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主要交差点における混雑解消のため、右折レーン設置、一方向通行化 ・駅周辺における自動車の交通制限 ・秦野道路が狭い ・上平塚交差点、春日神社北交差点、桧扇町交差点、松原小前交差点などは危険／オリンピック周辺の混雑／国道1号の煤煙・排気ガス／主要交差点などの交通の円滑化 ・宮ノ前交差点、松原小入口交差点の歩道橋を廃止／景観とバリアフリー化のための歩道橋の撤去 ・市役所前は交差点が食い違っていて通りにくいので十字路化を ・郵便局前は、八幡宮交差点への斜めの道路幅を縮小して、十字路化を ・狭あい道路対策 <p>【歩道整備・改善】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歩道のバリアフリー化 ・駅前大通り線を自転車や歩行者空間へ ・平塚商業高校前の歩道は、切り下げによる段差がひどい ・パールロードの歩道は、切り下げによる段差がひどい <p>【公共交通、自転車】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交通混雑解消のため新しい公共交通の導入 ・バス交通の円滑化 ・駅周辺は自転車を走りやすく ・八間通りは道路が凹凸で自転車走行難 <p>【そのほか交通施設など】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駅周辺に駐車場・駐輪場の整備 ・北口駅前広場のバリアフリー化、人の憩える広場、明るく ・パールロードは駐輪が多くて歩きにくい ・駅周辺での自転車対策として、放置自転車の取締強化、乗り入れ禁止区域 ・電線の地中化がなかなか進んでいない
住まい環境	<p>【土地利用】</p> <p>【地域生活】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歩いて行ける商店街を ・追分商店街の活性化／高齢者向けに ・老松町では建て替えビルが多い／高齢者がいなくなりマンションの空部屋が増加／マンションの一階に店を入れるなどの地区計画を ・マンションに店や病院を併設 ・地域で子育て（空き店舗など） ・世代間の交流が薄い／地域のコミュニケーションが偏っている／若い人が必要／世代交流を ・町内会のあり方が問われている ・須賀新田は川で分断されている。この地域をどうするか ・中心商店街の活力や質の低下／商店街の活性化、魅力づくり <p>【住まい環境】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中心部の高層化は日照やビル風などが問題 ・今の居住空間を悪化させないルールづくりが必要 ・立野町・富士見町は路地があり良い ・昔ながらのたたずまいの保全と快適な住まい環境の形成 <p>【公共・公益施設】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公民館は柔軟な活用（若い人も交えて） ・松原公民館は街なかにあって便利の良い所にあるので、地区外からの利用者も多い／住民にとって支障 ・町内会館がほしい／身近な問題を話し合う場がない（公民館では堅苦しい／街の人の習字や作品を展示するなど、街の特色をいかしたい）

区分	意見
景観、 公園・みどり	<p>【景観】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・街路樹の本来の樹形を楽しむまちづくりを／成木になったときの形を考えて植樹を ・神社や旧東海道の歴史をいかしたうるおいある街並み景観づくり ・馬入ふれあい公園ができ、相模川べりの景観の整備が進んで、環境がとて良くなった ・アーケードの再検討を／撤去した方がいい ・馬入橋から平塚市をみた印象は、高さ、施設の種類のバラバラ／デタラメな街づくり ・入野周辺の景観が良くて残したい ・旧東海道の歴史資源の活用 ・大門通りを神社につなぐ ・高麗山の眺望・景観に配慮したまちづくり ・駅からみた平塚の顔としての景観づくり、駅前から見える緑の増加 <p>【みどりと水辺】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・花と緑豊かな商店街に ・川辺を散歩できるように、河川の改修は、護岸を固めずに自然的な水辺を残した整備を ・相模川・金目川の水辺空間の確保 ・緑の不足 <p>【公園、広場】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・馬入ふれあい公園への交通案内やバスを ・公園のバリアフリー化 ・高齢者・障害者も憩える場づくり
その他	<p>【産業、レクリエーション】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チャレンジショップはあるが、平塚の特産品などの紹介や体験ができるアンテナ型・体験型ショップも必要 ・七夕まつりの通年化による観光の強化を <p>【自然環境、環境との調和】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・金目川は自然を守って景観保全 ・八雲神社・春日神社周辺は自然を残した整備、水路の活用 <p>【安心安全】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都市防災の強化～生命優先の取組み／密集市街地のよさを残しながら ・街灯を増やすとともにブルーランプ（防犯効果が高い）の導入を。一軒一灯運動 ・暴力団関係の事務所が近くにあり不安 ・ピンク街は、平塚の顔として改善が必要 <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音楽を活かしたまちづくりを／歴史の掘り起しを ・大磯や茅ヶ崎も含めて歴史のまちに ・工場は特に重工業が少なくなるはずなので、今後は軽工業へ ・これからの街をどうしたいか、子供たちにも考えさせたい／PTA や幼稚園の親にも働きかけて一緒にやる／学校で街づくりを教える ・見附台の再整備では相乗効果をうむために、市民センターを市役所周辺に／移転させたセンターの跡地を江戸見附を活かした公園に／体育館跡地を民間に ・環境負荷軽減への取組み（太陽光発電、雨水利用、エコカー活用など）

(2) まとめ

項目		内容
地域の主な課題（問題）		<ul style="list-style-type: none"> ○平塚駅北口広場及び周辺、主要交差点などの交通の円滑化 ○高層建築物の立地による住まい環境の低下 ○中心商店街の活力や質の低下と、歩いて行ける商店街の縮小や消失 ○緑の不足
地域の目標	キャッチフレーズの鍵となる言葉	『平塚の顔』『ひらつかの中心としての役割』『平塚駅』『良い景観』『安心安全で快適な住まい環境』『多様な人の共生』『たたずまい』『活力』『魅力の通り』『歴史・文化』『歩行者にやさしい』『七夕まつり』
	キャッチフレーズ	平塚の顔としての景観や歴史・文化を感じる佇まいと歩行者にやさしく魅力と活力ある都心の快適な住まい環境のなかで様々な人が共生するまち
	目標	<ul style="list-style-type: none"> ○歩行者や自転車で賑わうまちづくり ○昔ながらのたたずまいの保全と快適な住まい環境の形成 ○駅とまちをつなぎ、さわやかで、明るく開放的な平塚の玄関口 ○歴史・文化を活かしたまちづくり ○商店街の活性化、魅力づくり
地域の方針	道路・交通	<ul style="list-style-type: none"> ○駅周辺の駐輪対策 ○自動車の交通制限、歩行者や自転車の空間確保 ○主要交差点における混雑解消、交通安全やバリアフリーのための改善 ○景観とバリアフリー化のための歩道橋の撤去 ○歩道のバリアフリー化 ○狭あい道路対策
	住まい環境	<ul style="list-style-type: none"> ○高齢者に対応した身近な店舗の誘導 ○住まい環境に配慮した建築物の規制と誘導 ○夜も昼も不安のない防犯対策と防犯活動の徹底 ○高齢者・障害者にやさしい、人をいつくしむまちづくり
	景観、公園・みどり	<ul style="list-style-type: none"> ○樹形が楽しめる街路樹への再生（成木になったときに空間にあうように計画的に植樹） ○駅からみた平塚の顔としての景観づくり、駅前から見える緑の増加 ○神社や旧東海道の歴史をいかしたうるおいある街並み景観づくり ○相模川・金目川の水辺空間の確保 ○高麗山の眺望・景観に配慮したまちづくり ○公園のバリアフリー化 ○高齢者・障害者も憩える場づくり
	その他	<ul style="list-style-type: none"> ○魅力ある集いの場所づくり ○馬入ふれあい公園など主要施設への案内の充実（来街者を出迎え、もてなす玄関口） ○平塚駅から大門通りや駅前大通り、そして神社へとつなぐ ○環境負荷軽減への取組み（太陽光発電、雨水利用、エコカー活用など）

(3) まちづくりの進め方

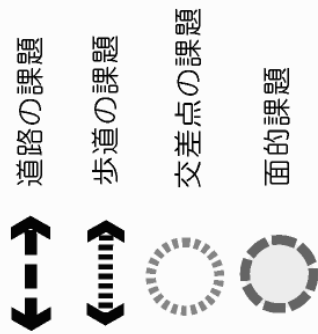
項目	内容
地域における主な取組み ～地域別懇談会で 話し合ったこと～	<p>(1班)</p> <p>「活力」「魅力」づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見附台の有効活用（平塚宿（物産館など）、七夕館など）により、商店街に人の流れを誘導し、商店街を活性化させる ・子供と一緒にまちづくり、魅力づくりを <p>「共生」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住宅街や裏道などの細街路の速度規制 ・高齢者にやさしいまちづくり（歩道の段差解消、住民で「まち点検マップ」づくり） <p>自治会などを中心にした地域主体のまちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自治会にまちづくりを考える組織づくり ・防犯と住環境を地域で考える活動 ・行政との情報交換の場や仕組みづくり
	<p>(2班)</p> <p>未来を担う子供達</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子供達にまちづくり教育（学校が多い土地柄を活かす・教育体制づくり） →小中高生を活かす仕掛けづくり ・公園の積極的活用（使用手続きを身近な公民館で出来る様に） ・子供会の活性→スポーツ少年団、各団体と一緒に活動 ・目に見える所にわかりやすいパネルなどの設置 <p>まちづくり相談口</p> <ul style="list-style-type: none"> ・専門家がいつでも対応できるシステム（市職員 OB など） ・議論が楽しく出来る雰囲気、場づくり→広さの確保

(4) 参考図 (分野別の主な意見)

懇談会による中心地域の主な意見

道路と交通

- ① 駅周辺は自転車を走りやすく/パールロードは駐輪が多く歩きづらい
 /駅周辺の放置自転車取締り強化/駅周辺に駐車場・駐輪場の整備
 /北口駅前広場はバリアフリー化と人の憩える広場に
- ② 駅周辺における自動車の交通制限(一方通行化など)/バス交通の円滑化/狭あい道路対策
- ③ 主要交差点などの交通の円滑化(右折レーン設置)、交通安全やバリアフリーのための改善
 (追分・上平塚・春日神社北・松原町交差点、宮の前・松原小前交差点の歩道橋、
 市役所前・郵便局交差点の十字路化)
- ④ パールロード・平塚商業高校前の歩道は、切り下げによる段差がひどい
 /八間通りは道路が凹んで自転車走行難/駅前大通り線を自転車や歩行者空間へ
 /歩道のバリアフリー化



懇談会による中心地域の主な意見

住まい環境

- ⑤ 中心商店街の活カや質の低下／商店街の活性化・魅力づくり／歩いていける商店街を／マンションに店や病院を併設など／追分商店街の活性化
- ⑥ 公民館の柔軟な活用（若い人も交えて）／身近な問題を話し合う場がない／町内会館がほしい
- ⑦ 今の居住空間を悪化させないルールづくり／高層化による日照・ビル風の問題／老松町では建て替えビルが多い
- ⑧ 世代間交流が薄い／地域のコミュニケーションが偏っている／若い人が必要

景観・公園・みどりの

- ⑨ 花と緑豊かな商店街に／アーケードの再検討・撤去を
 - ⑩ 街路樹の本来の樹形を楽しむまちづくりを／成木になった時の形を考えて植樹を
 - ⑪ 大門通りを神社につなぐ／旧東海道の歴史資源の活用
 - ⑫ 高麗山の眺望・景観に配慮したまちづくり
 - ⑬ 駅からみた平塚の顔としての景観づくり、駅前から見える緑の増加
 - ⑭ 相模川・金目川の水辺空間の確保／護岸を固めず自然的な整備を
- ／相模川べりの景観整備が進み環境がどても良くなった
／馬入らぬ公園への案内やバスを

その他

- ⑮ 子供たちや学校と一緒に活動する／学校で街づくりを教える
- ⑯ ピンク街は平塚の顔として改善が必要
- ⑰ 都市防災の強化／密業市街地のよさを残しながら
- ⑱ 街灯・ブルーランプ・一軒一灯運動など防犯活動の徹底
- ⑲ 音楽を活かしたまちづくりを／歴史の掘り起しを
- ⑳ 七夕まつりの通年化による観光の強化を／平塚の特産品などの紹介や体験ができるアンテナ型・体験型シヨップも必要

※⑥、⑧、⑩、⑮、⑰、⑱、⑲、⑳の意見は地域もしくは市全体に関する意見の為、地図上には非掲載

